



Computed Field モジュールと Views で四則演算を学ぶ  
ハンズオンで Drupal を学ぶ勉強会

開催日 2016 年 11 月 14 日(月) 19:00-21:30

# 目次

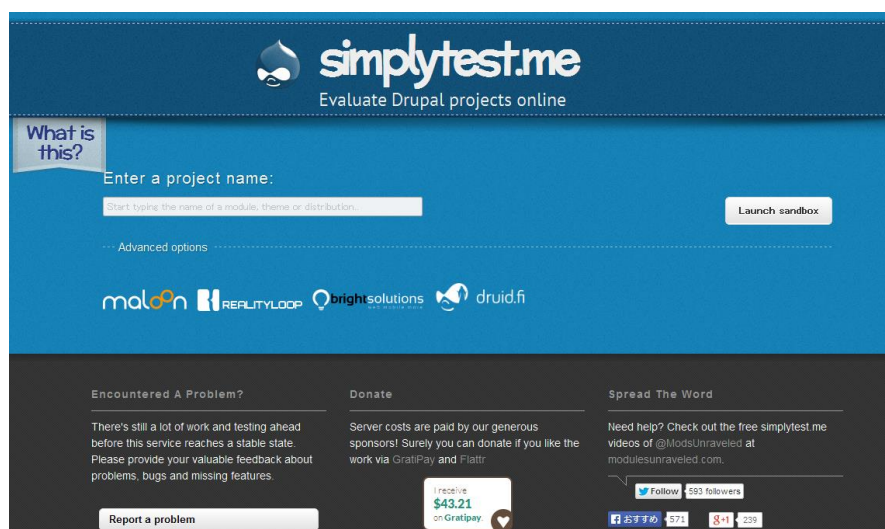
I.	<b>はじめに</b> .....	2
	便利なツールやシステム	
	トピックス	
	次回の勉強会	
	有料のワークショップ	
	なんでも質問コーナー	
II.	<b>今月のデザインモジュール</b> .....	3
III.	<b>Views Calc モジュールと四則演算</b> .....	4
IV.	<b>ディスカッション</b> .....	5
V.	<b>クレジット、謝辞、ライセンス</b> .....	5
	クレジット	
	謝辞	
	ライセンス	

# はじめに

11月より、横浜での勉強会は、デザインも含めて、モジュールやコアなどの Drupal に関連する話題で、皆さんとハンズオンとともに学ぶ勉強会です。皆さんのご希望を取り込んで、有意義な勉強会になることを願っております。

## 便利なツールやシステム

さまざま Drupal のコアや拡張モジュール、テーマ、ディストリビューションなどを無料で 24 時間、AWS クラウドで体験できます。 <http://simplytest.me/>



## トピックス

12月3日(土) 10時から17時まで Drupal Global Training Day 12月を開催  
場所は、新宿のさくらインターネットさんの会議室 初めてコースと中級コースの2種類

## 次回の勉強会

- 11月29日(火) 午後7時～ 中央区人形町区民館3号室 コンテンツタイプとエンティティ
- 12月13日(火) 午後7時～ 県民センター 602 ハンズオン 勉強内容募集中
- 12月20日(火) 午後7時～ 中央区人形町区民館3号室 DrupalとMagentoとの連携 ECについて

勉強会のテーマについて、ご希望をご連絡下さい。皆さんのご要望にお応えできるように努力します。  
特別勉強会 (Drupal8のCommerceやMagentoとの連携について) 計画中!

## 有料のワークショップ

11月23日と27日 12月17日と23日 多言語の設定 Drupal 7版は午前 Drupal 8版は午後 5,000円

12月24日 Drupal 8入門 10時から17時まで 5,000円

## なんでも質問コーナー

Drupal や CMS、クラウドなど、ご質問をお受けいたします。

## 今月のデザインモジュール

---

### 最近リリースされた Drupal 8 で使えるテーマ

- [FortyTwo](#) Gulp, Sass, BrowserSyncなどをサポート、drush コマンド対応
- [The ARCHITECT](#) A design savvy sub-theme for Uikitty [デモサイト](#)
- [Mobidic - Drupal 8 Portfolio Theme](#) [デモサイト](#)
- [Tekka](#)
- [Ice Magic](#) bootstrap3 ベース [デモサイト](#)
- [triculin responsive](#) シンプルなデザイン
- [Boxes](#) - a sub theme for Uikitty [デモサイト](#)
- [Breeze: A Drupal 8 Bootstrap Theme](#) [デモサイト](#)
- [Adminimal](#) - Responsive Administration Theme (Drupal 8 ready!)
- [Uikitty](#) - UIkit for Drupal 8 [デモサイト](#) [Uikitty の概要](#)
- [SOLID](#) bootstrap ベース [デモサイト](#)
- [aGov Whitlam](#) [aGov ディストリビューション](#)

- [OS Base - Drupal 8 Blank Theme](#) [デモサイト](#)

## Views Calc モジュールと四則演算

---

11 月は、Drupal 7 にて簡単に四則演算ができた [Views Calc モジュール](#) が Drupal 8 では対応していないので、同じような機能を Drupal 8 で実現する方法を、みなさんと一緒に調べながらチャレンジしてみよう、という企画です。

[Views Calc モジュール](#) と同じような機能の、[Computed Field モジュール](#) を使って、Drupal 8 のブロック表示で使ってみましょう。

その際に、以下の仕組みもチャレンジしてみましょう。

1. RESTfull API で定義したコンテンツタイプにデータを溜め込み
2. それを Views でフィルターした上で、集計結果を、ブロックで画面出力
3. 更に複数のコンテンツタイプを集計

REST のエンドポイントへのアクセスは、chrome の拡張機能である POSTMAN を使ってみましょう

POSTMAN の参考資料:

- [【Tools】Chrome 拡張「Postman」で簡単 REST API 確認!](#)
- [GoogleChromeExtension の Postman が便利](#)

# ディスカッション

---

Drupal、WordPress、オープンソースコミュニティ、CMS などの質疑応答

# クレジット、謝辞、ライセンス

---

## クレジット

このマニュアル作者は、Gennai3 株式会社の程田和義です。

お問い合わせ 電子メール [hodota@gennai3.co.jp](mailto:hodota@gennai3.co.jp) 電話 044-220-1588

## 謝辞

本マニュアル作成は、主に以下のサイトを参考にしました。心より感謝いたします。

出典：        Drupal.org    simplytest.me

## ライセンス

Drupal は Dries Buytaert による登録商標です。その他本マニュアルで使われている製品および名称については、それぞれの所有者の商標または登録商標です。